

(44) ヒマラヤ、チベットから支那西南部に分布している *Onychium contiguum* (Wall.) Hope は臺灣の高地にもある。

(45) ヒマラヤから支那西南部、トンキンに分布している *Asplenium ensiforme* Wall. の包膜は淡褐色で邊緣に小さい齒牙狀の凹凸があるが、臺灣のホコガタシダの包膜は全邊で縁の色が濃いから、變種にして學名を *A. ensiforme* var. *bicuspe* (Hayata) Tagawa とする。

(46) ヒマラヤから支那にある *Athyrium subtriangulare* (Hook.) Bedd. はカラフトミヤマシダ *A. spinulosum* (Maxim.) Milde と同種にされているが、別種である。

(47) アカメキノデ *Polystichum Kurokawae* Tagawa はツヤナシキノデによく似ているが、葉柄の下部には黒褐色で光澤のある硬い鱗片がある。

(48) 安南の *Athyrium cyclolepis* C. Chr. et Tardieu の學名を *Thelypteris cyclolepis* (C. Chr. et Tardieu) Tagawa とする。

(49) ミドリヒメワラビ *Thelypteris viridifrons* Tagawa は南鮮にもある。

(50) ヒトツバカウモリシダが三葉になつた *Abacopteris simplex* (Hook.) Ching var. *trifoliata* Ching は臺灣の南部にもある。

(51, 52) クリハランの葉の兩側に不規則に突起の出たものを *Neolepisorus ensatus* (Thunb.) Ching f. *monstrifer* Tagawa, ヒトツバが同様の形になつたものを *Pyrrosia lingua* (Thunb.) Farwell f. *monstrifera* Tagawa とする。

Correction

Vol. XXIV, p. 119, lines 19-23

Montibus centralibus ad 10000 ped. alt., Mori 2363 (T), type. Prov. Kwarenkō: between Miharasi and Seraoka, Kwaren-gun, Tagawa 762 (K); between Ubō and Takimi, Kwaren-gun, Tagawa 3718 (K); between Kirai and Kirisato, Kwaren-gun, Tagawa 3728 (K); between Rakura and Tōkatu, Tamazato-gun, Tagawa 3651 (K). Prov. Taitō: between Tatibana and Tōrin, Kwanzan-gun, Tagawa 3259 (K).